

● まずは問題を解いてみてください。(解答時間:15分 目標)

問1 細菌類の説明として誤っているのはどれか。

- ① クラミジアやリケッチャは増殖に宿主細胞を必要とする。
- ② グラム染色の染色性の違いは細菌の細胞壁の構造の違いを示す。
- ③ 大腸菌やサルモネラ菌はらせん菌に分類される。
- ④ 酸素の存在下で生育出来ない菌を嫌気性菌という。
- ⑤ 芽胞菌は耐久性が高く、100°Cの煮沸や消毒薬に抵抗性がある。

問2 次の感染症に関する説明で正しいのはどれか。

- ① オウム病の病原体はウイルスに分類され、鳥類にのみ感染する。
- ② レプトスピラ症の病原体はげっ歯類が保菌し、尿中などに排泄された菌が土壌を汚染する。
- ③ 猫ひっかき病は蚊により媒介される感染症である。
- ④ 重症熱性血小板減少症（SFTS）による人の死亡例は現在確認されていない。
- ⑤ 狂犬病は人と犬でのみ感染が確認され、現在日本でも蔓延している感染症である。

問3 動物病院で実施する画像検査についての説明で正しいのはどれか。

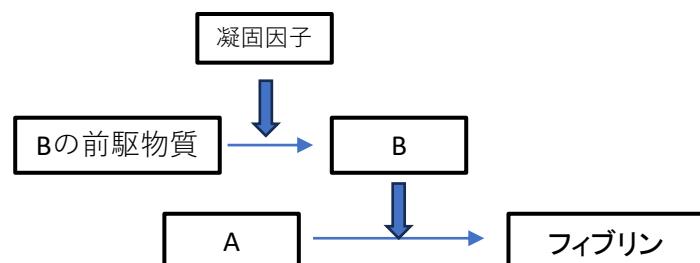
- ① 内視鏡検査は消化管全長に渡って観察が可能である。
- ② CT検査は基本的には無麻酔で実施し、被ばくの可能性はない。
- ③ 超音波検査で心臓を描出するのに適したプローブはリニア型である。
- ④ 胸部のX線検査では一般的に最大呼気時に撮影を実施する。
- ⑤ 消化管穿孔が疑われる場合、硫酸バリウムによる造影は禁忌である。

問4 寄生虫と駆虫薬の組合せとして正しいのはどれか。

- ① ジアルジア・・・・・・メトロニダゾール
- ② 瓜実条虫・・・・・・イベルメクチン
- ③ 回虫・・・・・・・プラジクアンテル
- ④ コクシジウム・・・・ジミナゼン
- ⑤ バベシア・・・・・・サルファ剤

問5 図は血液凝固カスケードを模式的に示したものである。A, Bに当てはまる物質の組合せとして正しいのはどれか。

- ① A: プロトロンビン B: プラスミン
- ② A: トロンビン B: フィブリノーゲン
- ③ A: フィブリノーゲン B: プラスミン
- ④ A: フィブリノーゲン B: トロンビン
- ⑤ A: トロンビン B: プロトロンビン



問6 写真の器具の使用目的として正しいのはどれか。

- ① 出血した際に血管を挟み止血する。
- ② 皮下組織などの柔らかい組織を切断・剥離する。
- ③ 齒を歯槽骨から脱臼させる。
- ④ 壊死組織などを搔爬し除去する。
- ⑤ 臓器等を牽引し術野を広く保つ。

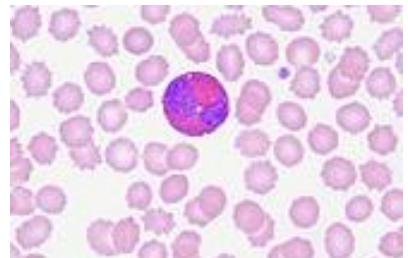


問7 放出されると排卵を誘発するホルモンの名称として正しいのはどれか。

- ① オキシトシン
- ② プロラクチン
- ③ プログステロン
- ④ 黄体形成ホルモン
- ⑤ 卵胞発育ホルモン

問8 写真の白血球の働きとして正しいのはどれか。

- ① 細菌感染に対し初期の自然免疫として働く。
- ② 表面にIgEを発現しアレルギーに関与。
- ③ T細胞とB細胞の分類が存在し、抗体産生などに関与する。
- ④ 寄生虫感染に対し働く。
- ⑤ 自然免疫として働き、組織中ではマクロファージとして働く。



問9 幼若動物に大量投与すると関節障害を起こす可能性のある抗生物質はどれか。

- ①  $\beta$  ラクタム系
- ② テトラサイクリン系
- ③ ニューキノロン系
- ④ アミノグリコシド系
- ⑤ セファロスポリン系

問10 2023年6月より条件付特定外来生物に指定された動物の組合せとして正しいのはどれか。

- a : アライグマ
- b : ウシガエル
- c : キヨン
- d : アカミミガメ
- e : アメリカザリガニ

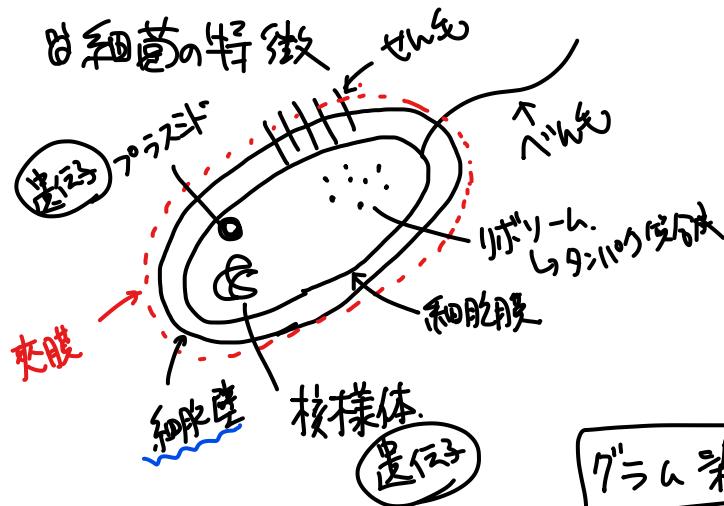
- ① a, b      ② b, c      ③ c, d      ④ d, e      ⑤ a, e

問1 細菌類の説明として誤っているのはどれか。

- ✓① クラミジアやリケッチアは増殖に宿主細胞を必要とする。
- ✓② グラム染色の染色性の違いは細菌の細胞壁の構造の違いを示す。
- ✓③ 大腸菌やサルモネラ菌はらせん菌に分類される。 **桿菌**
- ✓④ 酸素の存在下で生育出来ない菌を嫌気性菌という。
- ✓⑤ 芽胞菌は耐久性が高く、100°Cの煮沸や消毒薬に抵抗性がある。

→ **細胞内寄生菌**

らせん… ハトツバ  
キヤンヒロバウタ-



細菌は核膜をもたない

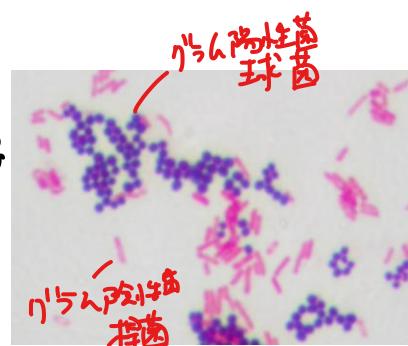
⇒ 原核生物

\*リボソームとヘリコイド器官を持たない

### グラム染色

→ 細胞壁の違いで染め分け

- |                 |
|-----------------|
| (グラム陽性) ... 青紫色 |
| (グラム陰性) ... 赤色  |



### 形状による分類



球菌

⇒ ブドウ球菌  
レンサ球菌



桿菌

⇒ 大腸菌  
サルモネラ菌



らせん菌(スピロヘタ)

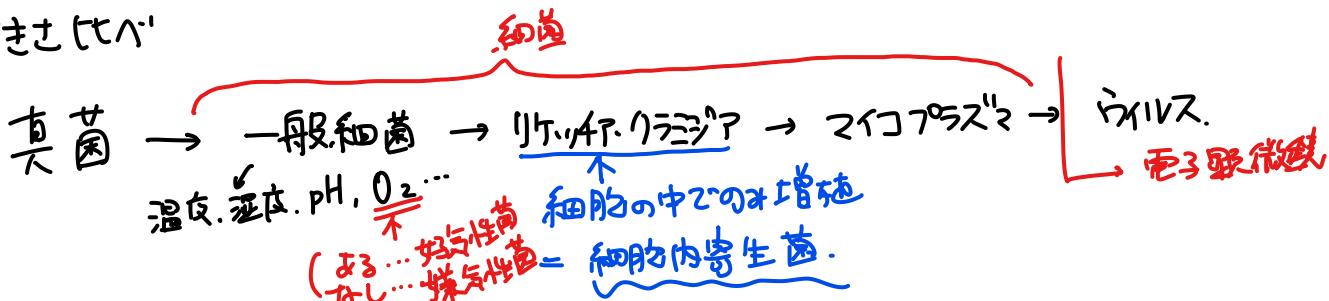
⇒ レプロトスピロ菌  
キャンピロバクタ-菌など

\*芽胞を形成するものもいる... 破傷風菌、ブドウ球菌など



100°Cの(熱死) 消毒液 に耐える

### 大きさ比較



# 人獣共通感染症

第13回寺子屋勉強会【第2期】

問2 次の感染症に関する説明で正しいのはどれか。

- ① オウム病の病原体はウイルスに分類され、鳥類にのみ感染する。  
→ **ウイルス**
- ② レプトスピラ症の病原体はげっ歯類が保菌し、尿中などに排泄された菌が土壤を汚染する。
- ③ 猫ひつかき病は人により媒介される感染症である。
- ④ 重症熱性血小板減少症(SFTS)による人の死亡例は現在確認されていない。  
→ **あり**
- ⑤ 狂犬病は人と犬でのみ感染が確認され、現在日本でも蔓延している感染症である。

- **細胞内寄生菌**
- ① オウム病 (ウラミニア)  
 - おもに鳥類に感染  
 - 人にも感染し、肺炎を起こす死をもたらす  
 - 退院後はスキンシニアにより感染リスク↑
  - ② レプトスピラ症 (らせん菌) → 秋や冬、ワーム病など  
 - げっ歯類が保菌し、尿中に排泄された菌 (F)  
 - 汚染された土から感染  
 - 犬ではワクチンあり
  - ③ 猫ひつかき病  
 - 動物は感染の原因  
 - 病気をもたらす  
 - 13%が媒介
  - ④ SFTS (ウイルス)  
 - 基本的には対策  
 - ワクチン、アワーフォーム  
 - マダガスカル等で西日本を中心に  
 - 7例とも死亡例あり  
 - ウイルスは感染を伴う  
 - あらゆる体液に排泄
  - ⑤ 狂犬病 (ラバウイルス)  
 - ほとんどの哺乳類  
 - 対応するとほぼ100%死を導く  
 - 日本、オーストラリア、ニュージーランド等  
 - 清淨国
- 畜産疾患へ**

問3 動物病院で実施する画像検査についての説明で正しいのはどれか。

- ① 内視鏡検査は消化管全長に渡って観察が可能である。
- ② CT検査は基本的に無麻酔で実施し、被ばくの可能性はない。
- ③ 超音波検査で心臓を描出するのに適したプローブはア型である。
- ④ 胸部のX線検査では一般的に最大吸気時に撮影を実施する。
- ⑤ 消化管穿孔が疑われる場合、硫酸バリウムによる造影は禁忌である。

## ① X線検査

→ 骨は白く、空気(肺)は黒  
透過程性

不透過性

## ② 超音波



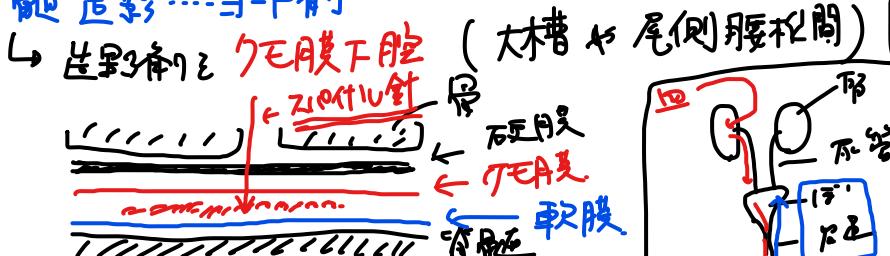
胸部 最大吸気時、腹部 最大呼気時。

〈造影〉

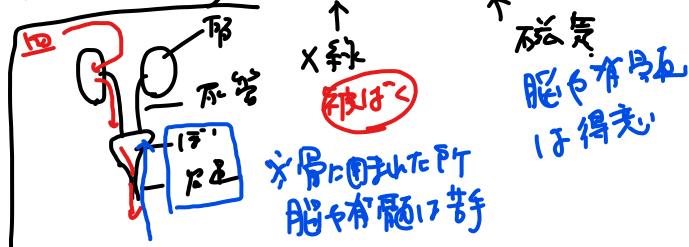
1. 消化管造影 … 石炭酸バリウム、ヨード剤

2. 尿路造影 … ヨード剤 → 静脈性尿路造影と逆行性尿路造影

3. 脊髄造影 … ヨード剤



## ③ CTとMRI



問4 寄生虫と駆虫薬の組合せとして正しいのはどれか。

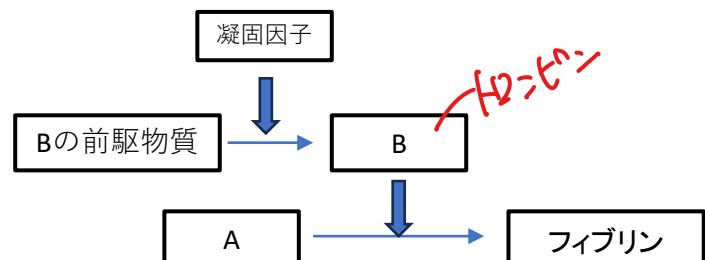
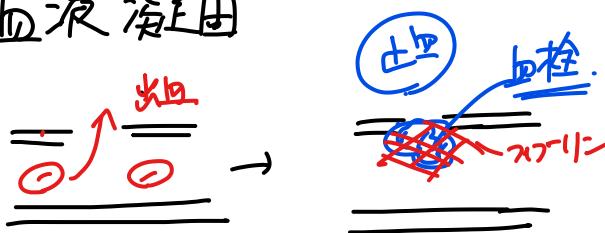
- ① ジアルジア……メトロニダゾール
- ② 瓜実条虫……イベルメクチン
- ③ 回虫………プラジクアンテル
- ④ コクシジウム……ジミナゼン
- ⑤ バベシア………サルファ剤

● 寄生虫まとめ(別紙)

問5 図は血液凝固カスケードを模式的に示したものである。A, Bに当てはまる物質の組合せとして正しいのはどれか。

- ① A:プロトロンビン B:プラスミン
- ② A:トロンビン B:フィブリノーゲン
- ③ A:フィブリノーゲン B:プラスミン
- ④ A:フィブリノーゲン B:トロンビン
- ⑤ A:トロンビン B:プロトロンビン

### 血液凝固



※ 血管や損傷すると **血小板** がとりあえず栓  
⇒ **- 水血栓**

※ 同時にこの血栓をさらに強固にあらわすには **フィブリニン** が形成される  
これがつらら状態  
= **血液凝固カスケード**

### 血液凝固因子

・ 主に **肝臓** で作られる  
※ いくつかの因子には

**ビタミンK** が必要(第**2, 9, 7, 10**因子)



ワルファリン(殺と劑)

頭痛をひく  
ためには  
カルシウム  
= カルシウム  
(Ca)

プロトロンビン  $\downarrow$  トロンビン

フィブリノーゲン(I)  $\downarrow$  フィブリノーゲン

フィブリノーゲン  
(I)  
 $\downarrow$   
フィブリノーゲン

プラスミン

プロラスミン  
アスピリトイン  
アクセベーター

フィブリノーゲン  
(解離物)

外因系

問6 写真の器具の使用目的として正しいのはどれか。

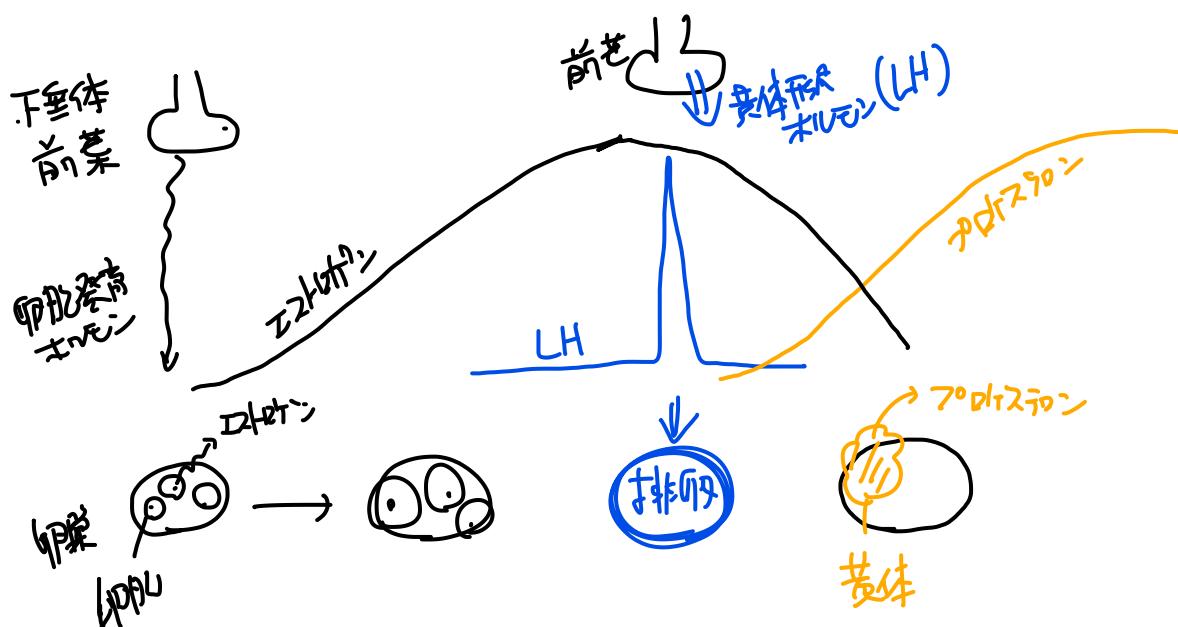
- ① 出血した際に血管を挟み止血する。 ← モスキートリー *mosquito*
- ② 皮下組織などの柔らかい組織を切断・剥離する。 ← クリッパー *clipper*
- ③ 歯を歯槽骨から脱臼させる。 ← イレーナー *irrigator*
- ④ 壊死組織などを搔爬し除去する。 ← 金光匙 *golden spoon*
- ⑤ 臓器等を牽引し術野を広く保つ。 ←



セシリトラクター

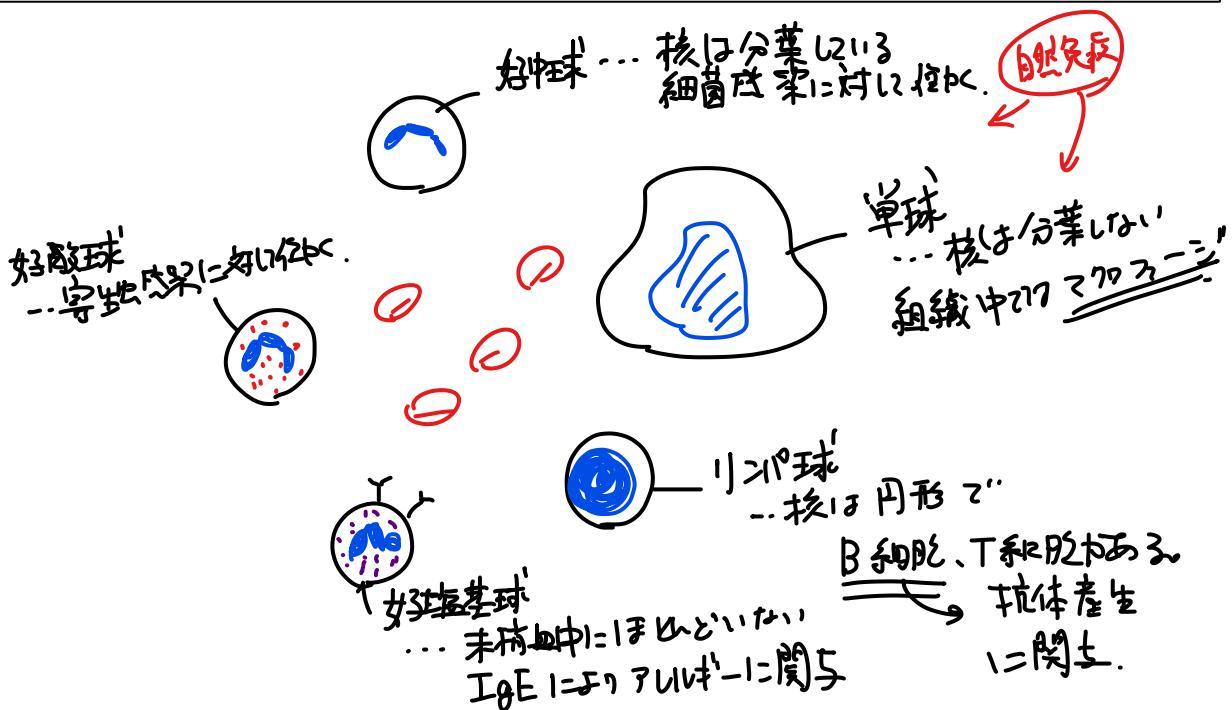
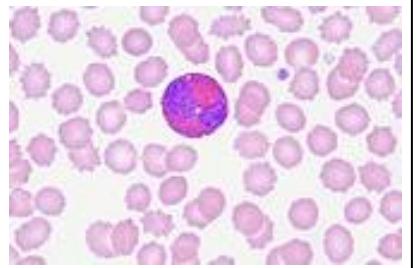
問7 放出されると排卵を誘発するホルモンの名称として正しいのはどれか。

- ① オキシトシン
- ② プロラクチン
- ③ プロゲステロン
- ④ 黄体形成ホルモン *LH*
- ⑤ 卵胞発育ホルモン



問8 写真の白血球の働きとして正しいのはどれか。

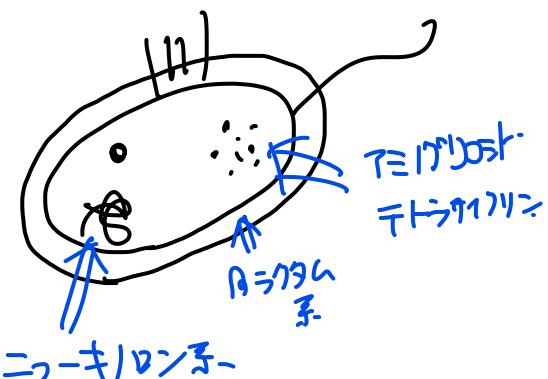
- ① 細菌感染に対し初期の自然免疫として働く。  
→ **好中球**
- ② 表面にIgEを発現しアレルギーに関与。  
→ **好塞性萎死**
- ③ T細胞とB細胞の分類が存在し、抗体産生などに関与する。
- ④ 寄生虫感染に対し働く。  
→ **单球**
- ⑤ 自然免疫として働き、組織中ではマクロファージとして働く。  
→ **リバ球**



問9 幼若動物に大量投与すると関節障害を起こす可能性のある抗生物質はどれか。

- ①  $\beta$  ラクタム系
- ② テトラサイクリン系
- ③ ニューキノロン系
- ④ アミノグリコシド系
- ⑤ セファロスポリン系

- (1)  $\beta$  ラクタム系 (アミニシリン系、セファロスポリン系など)
- ⇒ **細胞壁の合成阻害**
- アミニシリン系: ヘムオキサン(ペニシル)、エンドオキサン(バイトリル) etc.
- セファロスポリン系: テトラサイクリン系
- (2) ニューキノロン系
- ⇒ **DNAの合成阻害**
- 副: 幼若動物に大量投与と関節障害
- (3) アミノグリコシド系
- ⇒ **タンパク質の合成阻害**
- 副: 肾毒性、聴覚・平衡機能の障害
- 副: 幼若動物に大量投与と関節障害**
- ニューキノロン系:  $\beta$ -ラクタム系、テトラサイクリン系



問10 2023年6月より条件付特定外来生物に指定された動物の組合せとして正しいのはどれか。

- a:アライグマ
- b:ウシガエル
- c:キヨン
- d:アカミミガメ
- e:アメリカザリガニ

- ① a, b
- ② b, c
- ③ c, d
- ④ d, e
- ⑤ a, e